東北駆け込み寺

No.24
2022年9月1日

いろは横丁相談室だより

新型コロナウィルス感染第7波の急拡大をうけて2022年7月21日から当面の間、イロハ横丁相談室、閖上地区での相談員当番はお休みしています。

石巻ハウスで「読み聞かせ」始まる

仙台駆け込み寺石巻ハウスでは近所のボランティアの発案で「子どもと大人のための読み聞かせ」が始まりました。一軒家のハウスなので「みんなの食堂」に続くハウスの有効利用の取り組みです。そこでは地元の語り部さんによる「昔話」も行われます。8月28日にスタッフへの説明会がありました。その場で石巻専修大学図書館にお勤めの方から外国の絵本を贈呈頂きました。





コロナ禍の大相談会に参加





8月20日、歌舞伎町駆け込み寺のコロナ禍大相談会が開催されました。仙台駆け込み寺からZOOMで参加したメンバーは4人が積極的に質問して玄さんからのアドバイスを受けました。

写真右は8月23日から3日間、歌舞伎町駆け込み寺に勉強に行った仙台駆け込み寺相談員のKさんです。歌舞伎町の清掃ボランティアも体験したそうです。

コラム　『花火とお化け』

今年の夏は絶対に花火を見よう。そう思っていたのに、見事に仕事で予定が埋まった。お盆期間中も出勤。会社からの帰り道をトボトボと歩く。

家まであと1～2分というところで、突如として深い霧に覆われた。辺り一面にもやが立ち込め、数歩先が見えないほどになった。いつもは暗い空き地にぼんやりと明かりが見えはじめ、子供がはしゃぐ声が聞こえてきた。この辺りに子供は住んでいない。そういえば今はお盆、先祖の霊が帰ってくる時期だ。心霊体験をしてもおかしくない。黄泉の国に連れて行かれたらどうしよう。思わずぞっとして、急ぎ足で歩く。

もやを抜けた先で私が見たものは、なんと花火だった。子供たちが楽しそうに遊んでいた。おじいちゃんおばあちゃんの家に遊びに来ていたのだった。



もしかしてご先祖様がささやかな夏をプレゼントしてくれたのかな。今となっては確かめようもないが、あの夜の光景は現実だと思いたい。

ようこ

8月の相談状況

【相談内容別】

・ＤＶ	0件
・家族の問題	2件
・ストーカー	0件
・家庭内暴力	0件
・心の問題	1件
・仕事の問題	4件
・生活の問題	0件
・SNSの問題	0件
・恋愛の問題	0件
・引きこもり	0件
・生活の問題	3件
・お金の問題	0件
・その他問題	0件
合計	10件

【年代別】

・10代	0件
・20代	4件
・30代	3件
・40代	1件
・50代	0件
・60代	2件
・70以上	0件
・不明	0件
合計	10件

【男女別】

・男性	3件
・女性	7件
合計	10件

8月ボランティア参加人数

①相談員ボランティア　41名

②みんなの食堂（石巻）　10名

ありがとうございました